



ふれあい班活動を中心に!

十四山東部小学校では、異学年交流活動の「ふれあい班」を中心にして、さまざまな活動を行っています。ふれあい班では全校児童を各学年1～3名ずつ1班12名ほどの12のグループに分かれ、1年生～6年生が一緒になって活動します。特に、昨年度から、リーダーの育成とよりよい人間関係作りをめざして研究もすすめています。

ふれあいタイム

毎週水曜日始業前の時間を使って行っています。

自己紹介 運動場での活動 室内での活動

スーパーふれあいタイム

月に1回2時限後の休み時間に活動しています。

6年生企画 児童会企画 5年生企画

なかよし遠足

4年生がリーダーとなり、1～4年生で今年度は戸田川緑地公園に行きました。

4年生が当日の説明をしました。 牛乳パックで工作 仲良く はないちもんめ

学校行事にもふれあい班での活動を取り入れています。

サツマイモの苗挿し 運動会 なわとび集会

栄南小学校では、地域の方々と連携して児童への教育活動を進めていることが特色の一つです。その中から本年度から始まった「栄南学区合同運動会」、児童の下校時の安全を見守ってくださるスクールガードさんによる「付き添い見守り下校」、自分の命を自分で守ることができるための講習会などの取り組みについて紹介します。

栄南学区合同運動会

本年度から、栄南学区コミュニティ推進協議会の運動会と小学校の運動会を融合し、地域の方と連携・協働して合同運動会を行いました。地域と学校が相互理解を深め、強い絆づくりができました。

スクールガードさんによる「付き添い見守り下校」

本年度から毎週水曜日の1・2年生だけの下校時に安全を見守っていただく「付き添い見守り下校」が発足しました。校区には交通量の多い道路もたくさんあるので安心して下校できます。

自分の命を自分で守る取り組み

大藤小との「合同防災キャンプ」 着衣泳(4・5・6年生) 海部南部消防署による「煙体験」

栄南小学校は伊勢湾に接しており、大地震の際には津波の影響を強く受ける可能性の高い地域です。そのため、地震、津波、火災などに対して自分の命を守る訓練を定期的に行っています。